

* 第27回 安全管理の最新動向開催案内 *

「様々な産業界における 安全管理の高度化に向けた 最新動向」に関する技術講習会

安全工学会では、近年多発する重大災害やコンプライアンス事例を踏まえ、我が国の様々な産業界においてどのような安全管理技術が採用され、具体的な取組みがなされているかに焦点をあて、最新動向を知る機会を提供することといたしました。また、関心の高いヒューマンファクターや安全文化に関する内容も盛り込んだ企画です。今回も昨年同様、背景や理論の説明から現場での実践事例までを取り上げ、この分野の専門の方々を講師に迎えております。是非、皆様のお役に立ていただければ幸いです。

- 主 催：** 特定非営利活動法人 安全工学会
■協 賛： (公社)化学工学会安全部会、(一社)近畿化学協会、(一社)次世代センサ協議会、(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(一社)日本高圧力技術協会、(公社)日本航空技術協会、(公社)腐食防食学会 (依頼中)
■日 時： 2013年5月15日(水)、16日
■会 場： 化学会館 501A 東京都千代田区駿河台1-5 TEL:03-3292-6246
 (JR 御茶ノ水駅 徒歩3分、地下鉄丸の内線 御茶ノ水駅 徒歩5分)
■プログラム：

5月15日(水)		
13:30～15:00	「化学産業のリスクベース安全とその方策」	有限会社システム安全研究所 高木 伸夫 氏
15:15～16:45	「鉄道の安全とヒューマンファクター」	J R 東日本研究開発センター 楠神 健 氏
5月16日(木)		
9:15～10:45	「事故防止のための安全文化の創造と実践」	慶應義塾大学 高野 研一 氏
11:00～12:30	「建設現場の安全管理への取組みに関する活動事例」	鹿島建設株式会社 須藤 英明 氏
12:30～13:30	休 憩	
13:30～15:00	「最近の化学プラントの事故から学ぶ安全管理のポイント」	東京農工大学 中村 昌允 氏
15:15～16:45	「航空会社における安全管理システムの実態と今後の課題」	全日本空輸株式会社 田中 龍郎 氏

※各講義の詳しい内容につきましては、後日ホームページでお知らせいたします。

なお、プログラムは都合により講師及び時間割の一部が変更になる場合がございます。

- ◇定 員** : 30名
◇参 加 費 : 会員・協賛団体会員30,000 円 非会員36,000 円 講演テキスト代を含む
◇申込方法 : 聴講ご希望の方は、ホームページのオンライン催物申込、または下記参加申込書にご記入の上、FAXまたは郵送でもお申込みができます。申込期限は 5月2日(木)です。折返し、聴講券、会場案内図、請求書、振替用紙等をお送りいたします。
 ※ 聴講券は当日必ずご持参下さい。

⇒申込及び問合せ先:

安全工学会 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F
 TEL:03-6206-2840 URL:<http://www.jsse.or.jp/>
 FAX:03-6206-2848 E-mail:Jsse-2004@nifty.com

第27回安全管理の最新動向講習会 申込書

2013 年 月 日

勤 務 先		会員種別 会員・非会員 ・協賛会員 協賛会員の方は団体名をご記入ください ()
所 属 部 課		
所 在 地	〒 —	いずれかに記入もしくは ○を付けてください
	TEL: FAX:	支払方法 ・銀行振込 ・郵便振替
	E-mail:	
(ふりがな)		
氏 名		いずれかに○を付けて ください

安全工学会 行 FAX : 03-6206-2848